

年末生活支援！ ～越冬支援餅つき大会～ ボランティア募集

滋賀民医連では、毎年「NPO法人 大津夜まわりの会」と一緒に、路上生活者支援を行っています。主に、生活相談・法律相談・介護相談、衣類の提供、炊き出し、健康チェックなどをおこないます。

ボランティアに興味ある！という方、とりあえずやってみたい方、診療所スタッフと一緒に参加しませんか？

日程：**12月25日(日)**

場所：**膳所支所前駐車場**

時間：11時～14時(予定)

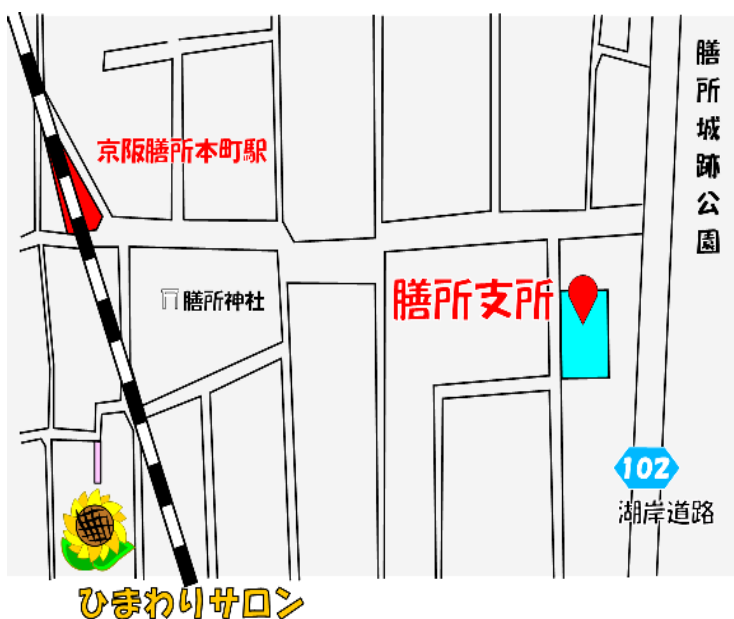
内容：炊き出し、健康チェック

生活相談などを行います

対象者：医師・看護師をめざす高校生

医学生・看護学生・薬学生

など医療系学生



お気軽にご参加ください

詳細・お申し込みは…

滋賀民医連 年末生活支援ボランティア係まで

メール：ms-shiga@shigamin.jp

TEL：077-543-5224



昨年取り組みは、京都新聞、朝日新聞でも取り上げられなど、社

失業者らに振る舞うためもちをつくボランティア
(大津市・木下自治会館)



生活困窮者の支援団体「大津夜まわりの会」が26日、大津市木下町の木下自治会館で、恒例の「越冬支援もちつき大会」を開いた。派遣切りにあった失業者らが集まり、温かい食事が

(京都)

温かい食事提供 生活困窮者支援

大津でボランティア

の振る舞いを受けた。「大津夜まわりの会」は、路上生活者らを助けようと、行政手続きの相談や炊き出しなどを行っている。この日は支援を受ける住民やボランティアを含め約100人が参加。豚汁やぜんざいなどが提供された。市民から寄付された古着を配布したり、専門家による法律や医療の相談コーナーも設けられた。昨年5月に運送会社で派遣切りにあい、生活保護を受けている大津市鳥居川の男性(60)は「仕事が見つからず苦しいが、今日はおいしい食事をいただいて大変感謝しています」と喜んでいました。

(山下悟)

京都新聞(2010年12月)

年の瀬の心づくし

「大津夜まわりの会」炊き出し

(朝日)



年の瀬の26日、生活困窮者を激励する炊き出しが大津市木下町の木下自治会館であった。生活保護を受けている人ら約50人に熱々の豚汁やぜんざい、もちが振る舞われた。写真。

ホームレスの自立支援をしているNPO法人「大津夜まわりの会」(小坂時子理事長)が主催した。集まった人たちは、かつて派遣切りや事業の行き詰まりなどで路上生活に陥り、今は生活保護を供給しながら仕事を探している人らだ。事業に失敗し、昨年春から約1カ月間、路上生活を続けた大津市内の男性(60)もその1人。「温かいものが腹いっぱい食べられてよかった。1人だと引きこもりがちになつてしまいが、交流の場があるのありがたい」と話した。

朝日新聞(2010年12月)